

テンプリド®SCで害虫防除！

テンプリドSCが駆除する対象害虫



アリ類



ムカデ



ヤスデ



スズメバチ



カメムシ類

その他コバエ類(チョウバエ、ノミバエ、ショウジョウバエ、クロバネキノコバエ)、シミ、ゲジ、トビムシ類、ダニ類、クモ類、キクイムシ類、ダンゴムシ類、ワラジムシ類、その他の不快害虫



対象害虫	散布場所	推奨希釈倍率	散布量
アリ類	アリの巣	200倍	50mL/m ²
	アリの活動場所	200～400倍	
ムカデ	建物周囲(1m幅目安)、生息場所	200倍	
ヤスデ		200倍	
スズメバチ	生息場所を中心に周囲2～3m	200倍	
カメムシ類		200～400倍	

不快害虫防除の救世主



不快害虫駆除用殺虫剤

医薬用外劇物



不快害虫防除の救世主

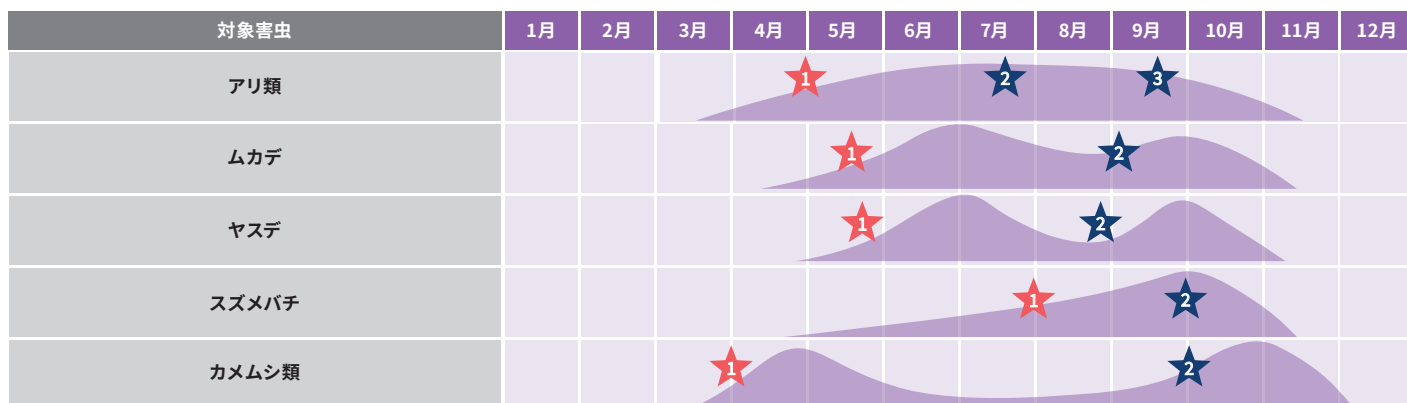
2つの殺虫剤有効成分イミダクロプリドとシフルトリンを配合。
そのため、優れた速効性、残効性、および広範な殺虫スペクトラムを実現。
難防除の不快害虫や抵抗性害虫にも有効。

テンプリドSCの希釈液の準備方法

散布面積	希釈液の量	希釈倍率	原液の量	混ぜる水の量
50m ²	2.5L	200倍	12.5mL	原液とあわせて合計2.5Lになるように水を入れる
		400倍	6.25mL	
100m ²	5L	200倍	25mL	原液とあわせて合計5Lになるように水を入れる
		400倍	12.5mL	
200m ²	10L	200倍	50mL	原液とあわせて合計10Lになるように水を入れる
		400倍	25mL	
400m ²	20L	200倍	100mL	原液とあわせて合計20Lになるように水を入れる
		400倍	50mL	

テンプリドSCの散布タイミングと害虫の発生消長

★推奨散布時期 ★追加(オプション)散布



※害虫の発生消長は目安です。地域や天候などにより、害虫の発生消長は異なります。